



平成27年4月24日

各 位

会 社 名 アイフル株式会社
代 表 名 代表取締役社長 福田 吉孝
(コード番号：8515 東証第1部)
問合わせ先 財 務 部 長 深田 裕司
T E L 075-201-2010

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年11月13日に公表いたしました平成27年3月期通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年3月期通期 連結業績予想数値（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A） （平成26年11月13日発表）	百万円 86,635	百万円 12,118	百万円 13,786	百万円 14,162	円 銭 29.40
今回予想（B）	86,300	△39,500	△36,400	△36,400	△75.53
増減額（B－A）	△335	△51,618	△50,186	△50,562	－
増減率（％）	△0.4%	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成26年3月期）	91,858	22,498	24,752	30,461	63.34

2. 修正の理由

平成27年3月期通期連結業績予想における営業収益は863億円と、ほぼ計画のとおりで着地する見込みです。一方、営業費用は、依然として高位で推移する足元の利息返還請求件数を踏まえ、利息返還損失引当金の大幅な積み増しを行う予定です。具体的には、利息返還損失引当金の繰入を637億円行い、利息返還に伴う債権放棄に係る引当金（貸倒引当金）の戻入れ115億円の処理を行う予定です。これらにより、営業損失は395億円（前回予想比516億円減）を計上する見込みです。このほか、営業外収益に為替差益28億円を計上するものの、経常損失は364億円（前回予想比501億円減）、当期純損失は364億円（前回予想比505億円減）となる見通しです。

なお、利息返還損失関連におきましては、引当金の十分性や妥当性を検証のうえ繰入を行っており、平成27年3月期末の利息返還損失関連の引当金残高は1,107億円となる見込みであります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく見通しであり、最終の業績は今後の精査結果等、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上